

1) 論文

著者名	論文名	掲載誌名(書名)	巻、号、開始頁、終	発行年月日	論文分類	査読	記述言語	執筆形態
1 河田慎太郎・朝倉慶子・伊藤志穂・青木恵子	小学校1年生における総合的な学習と複数の教科横断的な学習の一事例	奈良女子大学スポーツ科学研究	pp.30-39	2024/08/01	大学・研究所等の報告	査読なし	日本語	共著
2 笠井源	日本語の格脱落の再考～分散形態論の観点から	言語学会第168回大会予稿集	140-146	2024/06/01	学会等のproceedings	査読あり	日本語	単著
3 立野 寛太	名詞重複における「数々」の示す解釈: Higher-Order Implicaturesを用いた分析	日本語学会第168回大会予稿集	pp.316-325	2024/06/01	学会等のproceedings	査読なし	日本語	単著
4 立野 寛太	Hurfordの制約に基づく「AorB」/「BorA」の形式差—COCAデータとR/Stanによるロジスティック回帰分析—	英語コーパス学会大会予稿集 2024	pp.14-22	2024/10/01	学会等のproceedings	査読なし	日本語	単著
5 Makoto UMEMO	Is 'stop epenthesis' in English fortition, lenition or what?	言語文化共同研究プロジェクト「音声言語の研究(18)」	2023, pp. 1-12	2024/05/31	学術論文	査読なし	英語	単著
6 Makoto UMEMO	Reduced Vowels in Southern and Northern Dialects of England	音韻研究第28号 / Phonological Studies 28	28号	2025/03/01	学術論文	査読あり	英語	単著
8 網澤えり子	高校英語授業における学習活動と活動形態が学習者の参加意欲に与える影響の検討	グローバル人文学研究交流会要旨集	第1回	2025/03/03	学会等のproceedings	査読なし	日本語	単著
9 網澤えり子	学習者エンゲージメントの概念と測定方法—行動的・認知的・感情的・社会的・主体的な視点からの概観—	言語文化共同研究プロジェクト2024「応用言語学における理論と実践・研究と教育を通して」	pp.36-42		学術論文	査読なし	日本語	単著
11 瀬井陽子・安部麻矢・孫曉雨	SALCで活動する大学院生スタッフのやりがいと学び—多言語多文化イベントの企画運営に焦点を当てて—	JASAL Journal	第5巻、第2号、pp.29-41	2024/12/01	大学・研究所等の報告	査読あり	日本語	共著筆頭
12 陸書涵、盧冬麗	布目潮風日記《茶経》的學術性深度翻訳	言語与文化論壇	第2号、pp.124-138	2024/12/01	学術論文	査読あり	中国語	筆頭著者であり、第二著者が責任著者である
14 稲葉卓	メディアに現れる留学経験者のステレオタイプ: YouTubeとTikTokの動画を事例に	言語文化共同研究プロジェクト2023『ことばと社会(3)』	pp.27-36	2024/05/01	学術論文	査読なし	日本語	単著
15 川端映美	同胞結婚した韓国人ニューカマー女性の移住背景と生活のライフストーリー—主体性 (agency) に着目して	大阪大学言語文化共同成果プロジェクト『批判的社会言語学の様相』	2023	2024/07/01	学術論文	査読なし	日本語	単著
16 平山允子・津坂朋宏・柄丸華緒・小坂凜	現職日本語教師の研修参加経路の可視化—現職者4名が日本語教師【中堅】研修参加に至るまで—	日本語教育	187号	2024/04/25	学術論文	査読あり	日本語	共著筆頭以外
17 Atsumi Yamaguchi	Identity Negotiation and Pragmatic Language Use: Japanese ELF Users' Narratives in Workplace	Beyond Words	第11巻第1号	2024/05/01	学術論文	査読あり	英語	単著
18 山本由実	制度的場面を持ち込んだインタビューにおける「フレーム」の変容過程: 教員-学生間の雑談開始・終了部に着目して	言語文化共同研究プロジェクト2023ことばと社会(3)	2023巻、pp.47-56	2024/05/01	学術論文	査読なし	日本語	単著
21 劉婉儀	日中対照の観点からの精神概念を表す身体部位の認知モデルについての一考察: 「はら」「きも」を中心に	言語文化共同研究プロジェクト2023こちら側とあちら側のレトリック: メタファー・翻訳・認知	pp.107-118	2024/06/01	学術論文	査読なし	日本語	単著
22 山倉佐恵子	否定疑問文「Vはしないか」における第二類否定疑問としての機能	言語文化共同研究プロジェクト	2023	2024/05/31	学術論文	査読なし	日本語	単著
23 王滢鶴	特定技能制度における自発的転職をめぐる問題に関する一考察: 特定技能1号外国人へのインタビュー調査から	言語文化共同研究プロジェクト 2023「批判的社会言語学の様相」	3-13	2024/05/31	紀要論文	査読なし	日本語	単著
24 胡馨樂	「ぼく」でありうる「彼」—映画『他人の顔』(1966)と『燃えつきた地団』(1968)に見られる分身表象	映像学 112	61-80	2024/08/25	学術論文	査読あり	日本語	単著
26 Naoki UEDA	Evaluation of EuroComGerm-based learning by university students with L1 Japanese, L2 English, and L3 German: An empirical study on Dutch intercomprehension	『複言語・多言語教育研究』	12号		大学・研究所等の報告	査読あり	英語	単著
27 福島玲枝	Facebookの中立性をめぐる意味の構築: 公聴会での回答における間接的回避の承認	言語文化共同研究プロジェクト 2023	pp.21-30	2024/05/31	大学・研究所等の報告	査読なし	日本語	単著
28 Anastasia Semenova	A Case Study of Multimodality and Strategic LGBT Narratives in Russian News	言語文化共同研究プロジェクト2023 ことばと社会(3)	pp. 18-26	2024/05/31	紀要論文	査読なし	英語	単著
29 Anastasia Semenova	Deconstructing Homophobic Discourse in Russia: A Multimodal Discourse Analysis of the #YesWillChoose Movement	社会言語科学	27 巻 1 号 p. 187-201	2024/09/30	学術論文	査読あり	英語	単著
30 蔡苗苗・劉東	ピア・レスポンスにおけるアカデミック・ライティング上の引用の学び—スキャフォールディングに着目した談話分析から—	専門日本語教育研究	第26号、pp.35-42	2024/12/31	学術論文	査読あり	日本語	共著筆頭

2) 著書

	著者名	著書名	出版機関	担当章・頁	発行年月日	著書形態	著書分類	記述言語	執筆形態
1	CHENZUOHAO	文法コロケーションハンドブック E	オンラインに公開されたハンドブック	「～たばかり」 pp.38-40	2024/08/19	分担共著	オンラインで公開されたハンドブック	日本語	執筆
2	川端映美	若者たちが学び育つ場所 ヨーロッパの早期離学対策の現場から	ナカニシヤ出版	コラム3「日本における外国籍の若者の不就学と夜間中学」 pp.228-232	2024/12/27	分担共著	専門著書	日本語	分担執筆
3	川端映美	RESPECT発-行ってみよう！共生の現場へ	有限会社ブックポケット	第I部 ◎「大阪市教育委員会事務局指導部教育活動支援担当 人権・国際理解教育グループ」	2025/03/01	分担共著	一般著書	日本語	分担執筆

3) 発表

	発表者名	発表タイトル	会議名	開催場所	発表年月日		発表種別	応募・招待分類	発表言語
1	朝倉慶子	相手意識のある言語活動とは〜ウクライナ避難民と子どもたちの交流を通して〜	日本語教育国際研究大会	ウイスコンシン州マディソン	2024年8月3日	2024/08/03	ポスター発表	応募（査読あり）	日本語
2	温 馨	植民地旅行記における空間の感情的性格 —アフェクト理論に基づく『支那遊記』における諸空間の考察—	第一回グローバル人文学研究交流会	大阪大学	Saturday, March 8, 2025	2025/03/08	ポスター発表	応募（査読なし）	日本語
3	CHEN ZUOHAO	中国人日本語学習者のフィラーに関する縦横断的分析	2024年度秋季 大阪大学言語文化学会第65回大会	大阪大学豊中キャンパス 言語文化A棟2階大会議室	Thursday, October 24, 2024	2024/10/24	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	日本語
4	陳 佐豪	双方向の談話における中国人日本語学習者のフィラーの使用—母語話者との比較を通して—	第21回関西日本語研究会	関西大学梅田キャンパス 7階701 及び Zoomによるオンライン並行（ハイブリッド開催）	2424年12月7日	2024/12/07	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	日本語
5	CHEN ZUOHAO	コーパスに見られる中国人日本語学習者のフィラー習得	第1回グローバル人文学研究交流会	大阪大学 箕面キャンパス 1階大講義室・外大記念ホール	2025年3月8日	2025/03/08	ポスター発表	応募（査読あり）	日本語
6	橋 入 維	2018年以降ハリウッド映画における華僑華人表象についての考察	第1回グローバル人文学研究交流会	大阪大学	3月8日	2025/03/08	ポスター発表	応募（査読あり）	日本語
7	笠井 源	日本語の格脱落の再考〜分散形理論の観点から	日本語学会第168回大会	国際基督教大学	6/29, 30	2024/6/29, 30	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	日本語
8	Gen KASAI	Notes on Adjectival Predicate Ellipsis and its Theoretical Implication for Argument Ellipsis	ELSI 17th International Spring Forum	京都大学	2024/5/25, 26	2024/5/25, 26	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	英語
9	Gen KASAI	Light Verb Complement Deletion in Japanese and Phase Complement Ellipsis	Japanese/Korean linguistics 31	Monash University	2024/10/31	2024/10/31	ポスター発表	応募（査読あり）	英語
10	Gen Kasai	ATB Movement Approach to V-V Compound Ellipsis in Japanese	The 33rd edition of the Conference of the Student Organisation of Linguistics in Europe	Historische Sternwarte	2025/01/31	2025/01/31	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	筆頭著者であり、第二著者が責任著者である
11	Kanta TATENO	Exploring the Pragmatic Dimensions of 'Any': Insights from Domain Widening	ELSI (English Linguistic Society of Japan) 17th International Spring Forum 2024	Kyoto University	2025/05/26	2024/05/26	ポスター発表	応募（査読あり）	英語
12	Kanta TATENO	Fusing Frameworks: Probing Sports Commentary through Digital Humanities and Discourse Analysis	JADH2024 (The 13th Conference of Japanese Association for Digital Humanities)	the University of Tokyo	2024/09/19	2024/09/19	ポスター発表	応募（査読あり）	英語
13	立野 寛太	名詞重複における「数々」の示す解釈：Higher-Order Implicaturesを用いた分析	日本語学会第168回大会	国際基督教大学	2024/06/29	2024/06/29	ポスター発表	応募（査読あり）	日本語
14	Kanta TATENO	Hurford's Constraint and Japanese disjunctive ka and matawa	日本語用論学会 第27回大会	大阪大学	2024/12/01	2024/12/01	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	英語
15	立野寛太	Hurfordの制約に基づく「A or B」/「B or A」の形式差—COCAデータとRStanによるロジスティック回帰分析—	英語コーパス学会第50回大会	青山学院大学	Sunday, October 6, 2024	2024/10/06			
16	Nagano Taika and Tateno Kanta	Morpho-Semantic Notes on unhappier	33rd Conference of the Student Organisation of Linguistics in Europe	the University of	Tuesday, January 28, 2025	2025/01/28			
17	干拙	アイヌ語テキストに対するルールベース処理の限界	第135回 人文科学とコンピュータ研究発表会	中央大学 言語学研究所	2024年5月18日	2024/05/18	ポスター発表	応募（査読なし）	日本語
18	篠崎 秀紀, 干拙, 陳宇錕	『中国語動画音声コーパス』の構築—複数モダリティによる正確な書き起こしを目指して—	言語学資源ワークショップ2024	国立国語研究所	2024年8月28日	2024/08/28	口頭発表（一般）	応募（査読なし）	日本語
19	XIAO YUANLIJUAN	コーパスに基づく英語政治ニュース研究—英語母語圏と非英語母語圏の比較研究	英語コーパス学会	青山学院大学	10月6日	2024/10/06	口頭発表（一般）	招待	日本語
21	重久理奈	現代歌壇の従属節におけるテンスの解釈とレジスター化—何がリアルな表現かを巡る「道行き文体」の発見を例に—	日本語用論学会第27回大会	大阪大学	2024/11/30	2024/11/30	ポスター発表	応募（査読あり）	日本語
22	LI CHENJIE	A Stylometric Approach to the Sherlock Holmes Series and Its Pastiches	英語コーパス学会第50回大会報告	青山学院大学	2024年10月6日	2024/10/06	口頭発表（一般）	応募（査読なし）	英語
23	Makoto UMENO	The Phonological Status of Reduced Vowels in English English	2024年度音韻論フォーラム / Phonology Forum 2024	名古屋学院大学	2024年8月23日	2024/08/23	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	英語
24	梅野 真実	英語にみられる音韻プロセス：理論はどこまで扱うべきか？	第26回文法研究ワークショップ「音韻論・形態論とレキシコンとの関係」	東京外国語大学	2024年11月23日	2024/11/23	シンポジウム・ワークショップパネル	招待	日本語
25	梅野 真実	英語における子音弱化と母音弱化はパラレルなプロセスか？	関西音韻論研究会	神戸大学	2024年11月30日	2024/11/30	口頭発表（一般）	応募（査読なし）	日本語
26	梅野 真実	英語における閉鎖音挿入について：統率音韻論の観点から	第20回音韻論フェスタ	大阪大学	2025年3月4日	2025/03/04	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	日本語
27	榎田彩良	慣習から逸脱した表記に見る文字の修飾的機能—現代短歌を資料として—	日本語学会2024年度秋季大会	オンライン開催	2024年10月27日	2024/10/27	ポスター発表	応募（査読なし）	日本語
28	榎田彩良	表記が生み出す表現効果—現代短歌を例に—	表現学会第49回近畿例会	同志社大学	2024年10月26日	2024/10/26	口頭発表（一般）	応募（査読なし）	日本語
29	網澤えり子	日本人高校生の英語学習における一情要因に関する実証研究 学習者信念と自己、WTC、動機づけとの関係性—	全国英語教育学会 第49回福岡研究大会	福岡工業大学	2024.8.25	2024/08/25	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	日本語
30	網澤えり子	高校英語授業における学習活動と活動形態が学習者の参加意欲に与える影響の検討	第1回グローバル人文学研究交流会	大阪大学箕面キャンパス	2025.3.8	2025/03/08	ポスター発表	応募（査読あり）	日本語
31	ウオガジヤ デイミトラ, Vogatza Dimitra	English City in Japanese context: A corpus-based approach to translation equivalence.	Japanese Association of Digital Humanities 2024	Tokyo University	20/09/2024	2024/09/20	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	英語
32	ANH NGUYEN TUAN BUI, LINH NGUYEN, KHOANG NGUYEN, CHI CUONG HOANG	Generative AI-driven Digital Transformation in Education: Systematic Review and Future Research Directions	ICLIE 2024	Van Lang University, Campus 3, VIET NAM	December 1st, 2024	2024/12/01	口頭発表（基調）	応募（査読あり）	英語
33	NGUYEN THI LINH	コロナ禍におけるベトナム人私費留学生の経験と主体性—ナラティブ分析を用いて—	グローバル人文学研究交流会	大阪大学	Saturday, March 8, 2025	2025/03/08	ポスター発表	応募（査読あり）	日本語
34	孫 盈 盈	“自己”の照応用法に関する研究	日中対照言語学会2024春季大会	大阪大学	2024年5月12日	2024/05/12	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	日本語
35	孫 聰 雨	日本語の使役受身の意味論的研究 —共起制限と使用条件をめぐって—	2024年度春季 大阪大学言語文化学会 第64回大会	大阪大学	20240627	2024/06/27	口頭発表（一般）	応募（査読なし）	日本語
36	CHEN YUKAI	科学技術日本語は二つの場面においてどのように異なるのか？ —科学技術系の学術論文とブログに対するMulti-Dimensional分析—	グローバル人文学研究交流会 第1回	大阪大学	2025年3月8日	2025/03/08	ポスター発表	応募（査読なし）	日本語
37	Satsuki INABA	The "New Classroom" as an institutional "Ba"	Sociolinguistics Symposium 25	Curtin University	2024年6月26日	2024/06/26	シンポジウム・ワークショップパネル	応募（査読あり）	英語
38	山本由美・児島麦穂・稲葉卓・岸田月穂・張広謙	「移動とことばの諸相—移動における「制限」を軸に」第4セッション「留学経験者が感じる「制限」と対峙」	社会言語科学会シンポジウム第5回スチューデントワークショップ	大阪大学	2024年9月14日	2024/09/14	シンポジウム・ワークショップパネル	応募（査読あり）	日本語
39	稲葉卓	共有知識の有無によるコミュニケーション調整：留学経験者・留學未経験者に対する留学経験者の語りについての考察	日本語用論学会第27回大会	大阪大学	2024年12月1日	2024/12/01	口頭発表（一般）	応募（査読あり）	日本語

3) 発表

40	稲葉卓	留学経験者とアイデンティティ交渉-日本人留学経験者のインタビューおよび会話データの談話分析-	第49回社会言語科学会研究大会	慶應義塾大学	Friday, February 28, 2025	2025/02/28		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
41	川端映美	"Power structure" and the transformation of "Agency" in the process of second language acquisition by a migrant in Japan	Sociolinguistics Symposium 25	Australia Perth (発表者はオンラインで参加)	2024/06/24	2024/06/24		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
42	川端映美	フランスにおける早期離学対策 MLDSの取り組み リヨン市郊外の事例をもとに	大阪大学言語文化学会第64回春季大会	大阪大学	2024/06/27	2024/06/27		口頭発表 (一般)	応募 (査読なし)	日本語
43	川端映美	Educational Practices and The Effects of a School Climate in the Lycée d'adult in France that accepts early school leavers	European Sociological Association	Portugal Porto	2024/08/27	2024/08/27		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	英語
44	山本由美、児島麦穂、岸田月穂、張応謙、稲葉卓、川端映美	フランス語を母語としないニューカマーの子どもの教育的移動制限-パリ市・パリ市郊外を例に- (セッション名: 移動とことばの諸相-移動における「制限」を軸に-)	社会言語科学会スチューデント・ワークショップ	大阪大学	2024/09/14	2024/09/14		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
45	Lee Shih-chen Nancy, Morén, Axel, Ekestorm, Oskar, Atkinsnz Alex, 川端映美	Comparing the effects of AI and machine translation feedback on English as a second language learners	Asian Conference for Innovation in Education		Tuesday, March 4, 2025	2025/03/04			共同発表者、査読あり、	
46	小坂凜	中堅日本語教師研修における研修生の変容プロセス-研修生Aさんのケーススタディー-	言語文化教育研究会第11回年次大会	山口市KDDI維新ホール	2025/03/02	2025/03/02		ポスター発表	応募 (査読あり)	日本語
47	Atsumi Yamaguchi	Rethinking Pragmatic Competence in Intercultural Communication: A Suggestion from a Case Study of Japanese ELF Speakers in a Multicultural Team in Japan	JACET 2024 International Convention	愛知大学	2024年8月28日	2024/08/28		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	英語
48	Yumi Yamamoto	How Universities Motivate Students to Study Abroad	PanSIG2024	福井工業大学	2024年5月26日	2024/05/26		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	英語
49	Yumi Yamamoto	Process of Co-constructing Common Ground While Addressing Communicational Troubles in Online and Hybrid Classes	Sociolinguistics Symposium 25	University of Perth	2024年6月26日	2024/06/26		シンポジウム・ワークショップパネル	応募 (査読あり)	英語
50	山本由美	海外留学によって生じる自国文化に対するポジショニングの変容: 日本人大学生の留学前・留学中・留学後の語りより in 移動とことばの諸相: 移動における「制限」を軸に	社会言語科学会第5回スチューデント・ワークショップ	桜美林大学	2024年9月14日	2024/09/14		シンポジウム・ワークショップパネル	応募 (査読あり)	日本語
51	山本由美	日本人大学生英語学習者のアルバイトにおける英語使用とアイデンティティ構築-ナラティブ分析の視点から-	第49回社会言語科学会研究大会	慶應義塾大学	2025年2月28日	2025/02/28		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
52	Gabriele Camilleri	"Costruzione e Analisi Stilometrica di un Corpus Parallelo delle Traduzioni Giapponesi del 'Trionfo della Morte"	AISTUGIA 2024	University of Bergamo	2024年9月14日	2024/09/14		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	イタリア語
53	Gabriele Camilleri	Evaluating Word Alignment Strategies in a Japanese-Italian Translation Corpus	Japanese Association of Digital Humanities 2024	東京大学	2024年9月20日	2024/09/20		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	英語
54	曹芳慧	TEIを用いたHardyウェッセクス小説の会話部コーパス構築と可視化	英語コーパス学会第50回研究大会	青山学院大学青山キャンパス	2024年10月6日	2024/10/06		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
55	曹芳慧	Thomas HardyのWessex小説の会話部によるキャラクタライゼーション	テキストマイニングとデジタルヒューマニティーズ研究会	大阪大学	2024年11月1日	2024/11/01		口頭発表 (一般)	応募 (査読なし)	日本語
56	曹芳慧	ハーディのWessex小説における伝達節とキャラクタライゼーション	英語コーパス学会SIG語彙研究会2024年度研究会	オンライン開催	2025年3月18日	2025/03/18		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
57	曹芳慧	ハーディのWessex小説におけるキャラクタライゼーション-文体意匠としての会話部-	第1回グローバル人文学研究交流会	大阪大学真面キャンパス	2025年3月8日	2025/03/08		ポスター発表	応募 (査読あり)	日本語
58	張 斌	多文化共生社会における「やさしい日本語」に関する大学生の意識研究	大阪大学『言語文化学会』第64回春季大会	大阪大学	2024年6月27日	2024/06/27		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
59	劉婉儀	中日対照の観点から「腹」を中心とする身体部位の認知モデルについての一考察	第十五届汉日对比语言学研讨会 (第15回中日対照言語学シンポジウム)	上海建橋学院	2024年8月17日	2024/08/17		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
60	龍思婷	中国語を母語とする日本語学習者が使用するフィラーについて-環境別と種類別の分析を中心に-	言語文化教育研究会第11回年次大会	KDDI維新ホール	20250301	2025/03/01		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
61	龍思婷	中国語を母語とする日本語学習者が使用するフィラーについて-海外教室環境と日本国内教室環境の比較を中心に-	大阪大学言語文化学会第64大会	大阪大学	20240627	2024/06/27		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
62	王濛錦	技能実習制度と特定技能制度の違いとは何か: 「技能実習」から「特定技能」に移行した特定技能外国人へのインタビュー調査から	多言語社会研究会	東京大学	2024年4月27日	2024/04/27		口頭発表 (一般)	応募 (査読なし)	日本語
63	胡 響樂	勅使河原宏映画における女性たち-『砂の女』(1964)と『他人の顔』(1966)を中心に	日本映像学会第50回全国大会	九州産業大学芸術学部	2024.6.2	2024/06/02		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
64	DOAN Ngoc Minh Tran	文化依存的コンテキストと普遍的身体性の相互作用-ベトナム語の感情概念GIÁNの分析を例に-	日本認知言語学会第25回全国大会	神戸大学・六甲台第2キャンパス	2024年9月7日	2024/09/07		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
65	呂偉茵	中国人日本語学習者の学術共通漢字語彙の意味処理に関する研究-学術従事時間及び日本語能力、文脈に注目して-		中国話話者のための日本語教育研究会第054回研究会 (発表者はオンラインで参加)	2025年3月15日	2025/03/15		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
66	Naoki UEDA	Intercomprehensive reading of Dutch texts by university students with language knowledge of Japanese, English, and German	L3 Workshop - Multilingual Language Acquisition, Processing and Use	中央大学	2024/05/18	2024/05/18		ポスター発表	応募 (査読あり)	英語
67	上田直輝	日本語L1・英語L2・ドイツ語L3の大学生はEuroComGermをどのように評価するのか	京都ドイツ語学研究会 第114回例会	京都外国語大学	2024/11/30	2024/11/30		口頭発表 (一般)	応募 (査読なし)	日本語
68	Anastasia Semenova	Discussing sexual modernity as an ethnic minority on a talk show: A multimodal discourse analysis case study	Sociolinguistics Symposium 25	Curtin University, Perth (発表者はオンラインで参加)	2024年6月25日	2024/06/25		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	英語
70	KOBA Arisa, ZHANG Yingqian	Forming Others: Comparing HIV and COVID-19 "Super Spreader" Discourses	Sociolinguistics Symposium 25	Curtin University, Perth, Australia	2024/06/24	2024/06/24		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	英語
71	YAMAMOTO Yumi, ZHANG Yingqian	Process of Co-Constructing Common Ground While Addressing Communicational Troubles in Online and Hybrid Classes	Sociolinguistics Symposium 25	Curtin University, Perth, Australia	2024/06/26	2024/06/26		Colloquia	応募 (査読あり)	英語
72	張応謙	コロナ禍中の海外への移動	第5回社会言語科学会スチューデント・ワークショップ	大阪大学	2024/09/14	2024/09/14		スチューデント・ワークショップ	応募 (査読あり)	日本語
73	寺井悠人、五十嵐小優粒	「やさしい日本語」理念の検討の試み-オーストラリアのPlain English / Easy English参照をふまえて-	日本語政策学会 第26回研究大会	京都大学	2024年6月9日	2024/06/09		口頭発表 (一般)	応募 (査読あり)	日本語
74	寺井悠人	「映像作品のアプロク実践による口語コミュニケーション能力向上-日本語学習科目プロジェクトワークA」実践報告	関西学院大学 第33回 日本語教育研究会	関西学院大学	2024年7月31日	2024/07/31		口頭発表 (一般)	招待	日本語
75	劉東・蔡苗苗・村岡貴子	日本語学習者による論文の引用箇所判断の実態 -中国の大学の日本語専攻生への調査を通して-	第9回大阪大学豊中地区研究交流会	大阪大学基礎工学国際棟	2024.11.22	2024/11/22		ポスター発表	応募 (査読なし)	日本語

4) 受賞

	賞名	受賞者名	受賞年月日	主催団体名
1	Student Travel Grant for 31st Japanese and Korean Linguistics Conference	Gen Kasai	2024/06/01	Organizing Committee for 31st Japanese and Korean Linguistics Conference
2	グローバル人文学研究奨励賞	曹芳慧	2025/03/08	大阪大学大学院人文学研究科
3	第15回中日対照言語学シンポジウム博士フォーラム優秀賞	劉婉儀	2024/08/17	漢日対比言語学研究(協作)会

5) 助成金

	氏名	学科_課程	学年	助成金の名称	採択年月日	授与団体名
1	梅野 真実	博士後期課程	1	次世代挑戦的研究者育成プロジェクト	2024/04/01	科学技術振興機構
2	CHEN YUKAI	博士後期課程	1	次世代挑戦的研究者育成プロジェクト	2024/07/12	科学技術振興機構
3	陸 書涵	博士後期課程	1	次世代挑戦的研究者育成プロジェクト	2024/04/01	科学技術振興機構
4	稲葉 皐	博士後期課程	2	「社会と知の統合」を実現するイノベーション博士人材フェローシップ	2023/04/01	大阪大学
5	王 滢鵠	博士後期課程	3	次世代挑戦的研究者育成プロジェクト	2023/04/01	科学技術振興機構
6	LU ZHUOHAN	博士後期課程	3	次世代挑戦的研究者育成プロジェクト	2023/04/01	科学技術振興機構
7	川端 映美	博士後期課程	2	大阪大学超域イノベーションプログラム自主実践活動	2025/03/01	大阪大学超域イノベーションプログラム
8	川端 映美	博士後期課程	2	令和6年度次世代挑戦的研究者育成プロジェクト次世代学生企画海外研修事業	2025/03/01	科学技術振興機構